

◇学びの変革推進プラン◇

- 施策1:「学びの変革」によって資質・能力を確実に育成する
- 施策2:「学校の在り方の変革」によって教員の力、学校の力を最大化する
- 施策3:学びのセーフティネットと個性を伸ばす教育によって多様性を力に変える土壌をつくる
- 施策4:福島で学び、福島に誇りを持つことができる「福島を生きる」教育を推進する
- 施策5:人生100年時代を見通した多様な学びの場をつくる
- 施策6:安心して学べる環境を整備する

(第7次福島県総合教育計画)

◇授業改善3つのポイント◇

- 1:学び出す「確かめたい」「考えたい」「やってみよう」  
すべての子どもが課題解決の見通しをもったり、解決方法を選択したりして、自ら動き出そうとする授業
- 2:学び合う「話したい」「聞きたい」「話し合いたい」  
すべての子どもが友だちの話に耳を傾け、自分の考えを確かにしたり、新たにしたり、磨き上げたりする授業
- 3:学びとる「分かった」「できた」「がんばった」  
すべての子どもが今日の授業で「自分は何がわかり、何ができるようになったのか」を実感できる授業  
(令和6年度 授業改善グランドデザイン)



# 幸せを紡ぐ県北の教育

🔗リンクを押すと、関連資料を見ることができます!



## 🔗 確かな **学力**

🔗 関連資料

～資質・能力を確実に育成する授業づくり～

- 🔗 「ふくしまの『授業スタンダード』」、🔗 「『学びの変革』授業デザイン」、🔗 「授業改善グランドデザイン」の活用
  - ・ 目の前の子どもに合わせた単元(題材)づくり
  - ・ 個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実
  - ・ 授業のUD化とICTの効果的な活用
  - ・ 🔗 振り返りの充実、ゴールからの授業づくり
- 子どもの学びと教師の学びは相似形(学び続ける教師)
  - ・ 組織的な学力向上策(学力向上グランドデザイン)の推進
  - ・ 校内研修の充実、「互見授業」の推進
  - ・ 日常的な教材研究と授業の振り返り

## 🔗 みんなでつくる **特別支援教育** 🔗 関連資料

- 全教職員による支援体制の充実
  - ・ コーディネーターを中心とする支援体制
  - ・ 校内研修の活性化
  - ・ 交流及び共同学習の充実
- 子ども一人一人の教育的ニーズに応じた指導・支援
  - ・ 合意形成の過程を大切に「合理的配慮」「個別の教育支援計画」「個別の指導計画」
  - ・ 自立と社会参加に向けた教育の充実
  - ・ 自立活動の指導の充実

## 🔗 温かな学級・学習集団

- ・ 目標に向かって協力し、粘り強く取り組む集団
- ・ 互いの考えをきき合い、高め合う集団
- ・ 互いの個性や多様性を認め合い、支え合う集団

## 🔗 豊かな **心**

🔗 関連資料

- 全教育活動を通じて行う道徳教育の推進
  - ・ 指導内容の重点化と🔗 実効性のある別葉へ
  - ・ 🔗 「自己を見つめる」授業づくり
  - ・ 家庭や地域と連携した道徳教育の推進
- 人と関わる豊かな体験活動の充実
  - ・ 地域の人や異年齢集団等との交流活動
  - ・ 特別活動を要としたキャリア教育
- 子ども理解に基づく生徒指導の充実
  - ・ 自己指導能力の育成
  - ・ いじめ、不登校の未然防止・早期発見
  - ・ 教育相談の充実(SC、SSW等との連携)

## 🔗 健やかな **体**

🔗 関連資料

- 運動習慣形成と体力向上の推進
  - ・ 共生の視点を重視した体育科・保健体育科の指導の工夫
  - ・ 🔗 運動に親しむ機会・環境・時間の確保
  - ・ 自校の体力的課題に応じた組織的な取組
- 健康・安全な生活への指導の充実
  - ・ 健康マネジメント能力の育成
  - ・ 自ら考え行動できる安全・防災・放射線教育

## 🔗 つながる **幼児教育**

🔗 関連資料

- 幼児期の発達の特性を踏まえた指導計画の作成と改善
  - ・ 子どもの実態に即した指導計画の修正と改善
  - ・ 家庭・地域・小学校との連携
  - ・ 実効性のある「架け橋期のカリキュラム」
- 主体的・対話的で深い学びを実現する保育の展開
  - ・ 教材の工夫と意図的な環境の構成
  - ・ 試行錯誤や考える過程を重視した教師の関わり
- 評価の工夫・活用
  - ・ 🔗 「幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿」に基づいた子どもの見取り
  - ・ 指導の改善に生かす評価
  - ・ 組織的・計画的な評価と小学校への引継ぎ